

伐採に係る森林の状況報告書

令和4年12月15日

いわき市長 様

伐採の期間の末日から30日以内であり、適正。

報告者 住所 ○○市○○町1-2-3  
氏名 磐城 太郎  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

令和4年9月15日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

複数地番にまたがる場合は、該当する全ての地番を記載する。

1 森林の所在場所

いわき市 △△町 大字○○ 字△△ 地番1234-1番地、1234-2番地

全ての地番の合計面積を記載する。

2 伐採の実施状況

伐採面積	2.00 ha (うち人工林 0.00 ha、天然林 2.00 ha)		
伐採方法	皆伐 ・ 択伐	伐採率	40 %
森林所有者(造林する者)の伐採跡地の確認の有無	有 ・ 無		
作業委託先	○○森林組合		
伐採樹種	その他広葉樹		
伐採年齢	50		
伐採の期間	令和4年10月1日～令和4年11月31日		
集材方法	集材路 ・ 架線 ・ その他 ( )		
集材路の場合 予定幅員・延長	幅員 3 m ・ 延長 400 m		

3 備考

注意事項

- 報告者は、**伐採後から30日以内**に、報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 面積は、小数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 樹種は、すぎ、ひのき、まつ(あかまつ及びくろまつをいう。)、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 伐採年齢欄には、伐採する森林が異齢林の場合においては、伐採する立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「(○～○)」のように記載すること。